



東与建第 64号  
平成19年 5月 7日

国土交通省道路局長 様

東与賀町長 石丸 義弘



中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について（回答）

平成19年4月2日付け国道企第114号で依頼のこのことについては、別紙のとおり回答します

- 重点化を進める上で重視すべきこと
  - ・ 地方経済の活性化を図り都市部との格差を是正するためにも、地域間（県等）の道路を整備すべし
  - ・ 有明沿岸道路の早期整備
  - ・ 空港アクセス道路としての整備
  - ・ 救急搬送（災害、救急医療）
  - ・ 市町間の基幹道路の整備（混雑緩和、救命搬送等）
  
- 効率化を進める上で重視すべきこと
  - ・ 国道、県道等の交通実態を精査し、国、県管理の見直しを行うこと
  - ・ 国道（国交省）、広域農道（農林水産省）は国（国交省）で一元整備
  
- その他・意見
  - ・ 国道、県道は車両通行が多いことから歩道を整備（拡張、設置）
  - ・ 道路特定財源の見直しは、絶対反対。見直しをするなら、トラック業界が要請している、税を見直す（下げる）ことから始めるべきである。
  - ・ 地方道路は都市部に比べ未だに整備が遅れている
    - （地方、特に市町村は、財政的に極めて厳しい状況にある中で、道路整備に多額の経費を要するため、止むを得ず整備を控えており、国会の場や、経済界（特に都市部）で言われている様な、道路整備予算が、さも余っているから一般財源化すべきをいう議論は、地方の実態を理解していない。）